

平成25年3月14日

三次市地域振興部地域振興課

アメリカ合衆国 核実験への抗議文送付

三次市は、アメリカ合衆国が2012年10月から12月に実施した新たなタイプの核実験に対して、別添の抗議文をアメリカ合衆国オバマ大統領宛に送付しました。

- 1 送付日 平成25年3月14日（木）
- 2 送付先 駐日米国大使館（東京都港区赤坂1丁目10-5）気付
アメリカ合衆国大統領
バラク・フセイン・オバマ・ジュニア 閣下
駐日アメリカ合衆国大使館
特命全権大使 ジョン・V・ルース大使 閣下
- 3 添付資料 抗議文

本件に関するお問い合わせ先



三次市 地域振興部地域振興課 ひとつくり係

(担当／正廣)

電話・FAX番号:0824-64-2832

E-mail: chiiki@city.miyoshi.hiroshima.jp

〒728-0013 広島県三次市十日市東三丁目14番2号

抗 議 文

アメリカ合衆国大統領
バラク・フセイン・オバマ・ジュニア 閣下
駐日アメリカ合衆国大使館
特命全権大使 ジョン・V・ルース大使 閣下

貴国が、昨年10月から12月の間にニューメキシコ州の研究施設で新たなタイプの核実験を2回実施したことを公表した。

これまでも様々な方法を用いた核実験の正当性を主張されているが、「核兵器なき世界」の実現を掲げている貴国として、核実験行為は理念と明らかに矛盾している。

繰り返される核実験の実施に対し、その都度抗議している本市をはじめとする各団体の核兵器廃絶を求める思いが届いていない。

改めて申し上げる。

核実験の行為にはいかなる理由があろうとも断固反対する。また、核実験行為に対する正当性のある理由など存在しない。

三次市民を代表して貴国の度重なる核実験に厳重に抗議し、今後においてすべての核実験の中止を強く求める。

平成25年（2013）3月14日

日本国広島県三次市長 増 田 和 俊